

●再認証(更新)試験

再認証試験は、適格性証明書の有効期限 6 か月前から受験可能です。

再認証試験の受験期間内（5 か月間）に、再認証試験に合格しますと、認証手続きを経て適格性証明書の有効期限が継続延長されます。

また、再認証試験の受験期間内に受験しなかった場合は、有効期限が切れる、有効期限が変わってしまう場合がありますので、下図を参考に再認証試験をご受験ください。

～再認証試験の受験期間～

適格性証明書 有効期限												試験 月度	合否 判定月	合否通知 郵送時期
4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末			
				再認証 試験 受験 期間	再認証 試験 受験 期間							4月度	5月	6月1日
												5月度	6月	7月1日
												6月度	7月	8月1日
												7月度	8月	9月1日
												8月度	9月	10月1日
												9月度	10月	11月1日
												10月度	11月	12月1日
												11月度	12月	1月1日
												12月度	1月	2月1日
												1月度	2月	3月1日
												2月度	3月	4月1日
												3月度	4月	5月1日

※合否通知の郵送時期は、郵送の都合上 1 週間程度遅れる場合があります。

※「試験月度」は、当会 HP 上のアルミニウム溶接技能者評価試験日程表と試験月度・合否判定月・合否通知の郵送時期をご覧ください。
(<https://www.jlwa.or.jp/qualification/weld/schedule.html>)
月初めの評価試験日程は、前月の試験月度に含まれる場合があります。

～よくあるお問合せ～

Q. 適格性証明書の有効期限が切れてしまったが、また学科試験の受験が必要か。

A. 1 度でも適格性証明書を取得された方は、学科試験が永年免除されます。実技のみの受験が可能です。

Q. 再認証試験の案内はしてくれるのか。

A. 有効期限 6 か月前に郵送にて、適格性証明書の登録情報先へ有効期限のお知らせをお送りします。
こちらのお知らせが届く前に受験申込書を協会へ郵送し、再認証試験に申込みいただくことは可能です。

Q. 再認証試験の案内が届かない。

A. 住所や所属の企業等に変更があった場合に、ご案内が届かない場合があります。また、サーベイランス（継続）手続きの年度と間違えられている場合がありますので、適格性証明書をご確認ください。

※サーベイランス（継続）手続きの書類は、有効期限の 3 か月前にお送りします。

Q. 適格性証明書に記載の会社名と現在の所属が変わっている。どのように変更したら良いか。

A. 現在所属されている事業所情報を受験申込書にご記入の上、再認証試験にお申込みください。
登録変更を行い、再認証試験に合格された際は新しい情報にて適格性証明書を発行します。
なお、すぐに変更の必要がある場合は、適格性証明書の再発行手続きが必要となります。

Q. 専門級資格を持っていると再認証試験で基本級（F）を省略できると聞いたが、省略したほうがいいか。

A. 下記を参考にお選びいただき、それでも分からない場合は協会までお問合せください。

※管の受験種目（基本級：〇〇-〇F、専門級：〇〇-〇P）も同様の考え方となります。

①基本級を省略する場合

※保有資格が TN-1FVH の場合

受験種目	受験結果	発行される 適格性証明書
TN-1F TN-1V TN-1H	省略 × 不合格 × 不合格	なし
TN-1F TN-1V TN-1H	省略 × 不合格 ○ 合格	TN-1FH
TN-1F TN-1V TN-1H	省略 ○ 合格 ○ 合格	TN-1FVH

※注意点

- ・専門級が全て不合格の場合、受験を省略した基本級も不合格扱いとなります。
- ・専門級種目に合格すると、省略した基本級種目も合格扱いとなります。

②基本級を省略しない場合

※保有資格が TN-1FVH の場合

受験種目	受験結果	発行される 適格性証明書
TN-1F TN-1V TN-1H	× 不合格 ○ 合格 ○ 合格	なし
TN-1F TN-1V TN-1H	○ 合格 × 不合格 × 不合格	TN-1F
TN-1F TN-1V TN-1H	○ 合格 ○ 合格 ○ 合格	TN-1FVH

※注意点

- ・基本級種目が不合格の場合、専門級種目に合格していても、全ての種目が不合格扱いとなります。
- ・専門級種目が全て不合格でも、基本級種目に合格することで適格性証明書を残すことができます。

—お問合せ・ご郵送先—

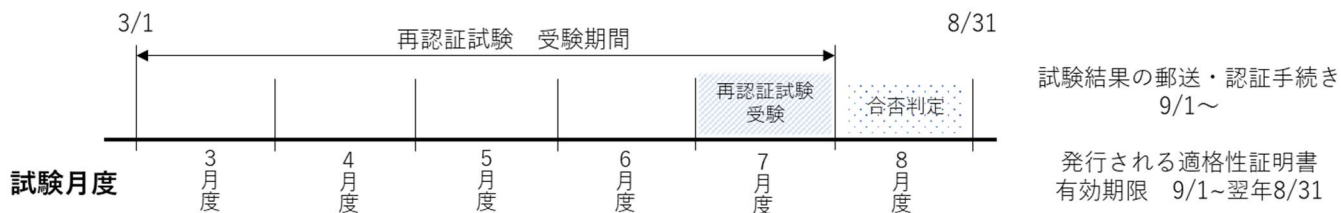
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20 溶接会館 6 階
(一社) 軽金属溶接協会 業務部 TEL: 03-3863-5545

～再認証試験受験期間と適格性証明書の有効期限(例)～

○適格性証明書の有効期限が8/31の場合

① 【再認証試験○】再認証試験の受験期間内に受験した場合

再認証試験と認められ、有効期限が途切れることなく継続が可能です。



② 【再認証試験○】再認証試験の受験期間内に、余裕をもって受験をした場合

再認証試験と認められ、有効期限が途切れることなく継続が可能です。

合格認証手続きの書類は、合否判定の翌月に届きます。



③ 【再認証試験×】再認証試験の受験期間を前倒して受験した場合（受験日が早い）

再認証試験と認められず、適格性証明書の有効期限が変わります。

有効期限が前倒しされ、合否判定の翌月から有効な適格性証明書（4/1~翌年3/31）となります。



④ 【再認証試験×】有効期限内に合否判定が受けられない場合（受験日が遅い）

再認証試験と認められません。

合否判定の翌月から有効な適格性証明書（10/1~翌年9/30）となり、有効期限が途切れてしまいます。

